

アーキニアリング・デザイン展（AND展）2012

日本建築学会によって企画された最初の AND 展は 2008 年 10 月、建築会館において開催されました。その後、全国 10 会場（各支部）および 2011 年秋の UIA 東京大会・世界建築会議と台湾における各地巡回展においても多くの反響と好評を得ることができました。イメージとテクノロジー、あるいはアーキテクチャーとエンジニアリング・デザインとの融合・触発・統合の様相を Arch-Neering Design と呼称し、Art と Architecture と Engineering の関係を今一度とらえ直してみる。そうしてあらためて数々の世界遺産を含めた優れた建築の都市・住まいを見つめると、資源・環境・生産を背景としたさまざまな AND の世界—地球と人間のための建築の世界が浮かび上がってきます。日本の固有な文化的視点から生まれたこうした展覧会の理念を継承していくためにも、今年も小規模な AND 展を開催します。

主催：建築文化事業委員会

日時：11 月 17 日（土）～11 月 25 日（日）9:00～19:00（土日祝日は 17:00 まで）

場所：建築会館・建築博物館ギャラリーおよびイベント広場

内容：①2012 年の UIA 大会参加にむけて制作された新しい作品（約 15 点）および新しいテーマ作品「3.11 からのメッセージ」
②「構造デザインフォーラム 2012」（11/22（木）関東支部開催）に参加のパネラーの新規作品（数点）
③テーマ展示として、「学生サマーセミナー」（7/28）の課題模型およびコンテスト作品など

問合せ：教育・普及事業 G 三島